

利用料助成確認書

令和2年10月分

記入例

	児童名 ①	児童名 ②	児童名 ③	援助会員名	日付	曜日	活動時間	時間数	助成額	援助会員 確認欄
1	一郎	花子	次郎	遷都 太郎	1	木	10:00 ~ 12:00	2	1,600 円	遷都
2	一郎	次郎		遷都 太郎	5	月	10:00 ~ 14:00	4	2,400 円	遷都
3	花子			遷都 太郎	13			1	400 円	
4	一郎	花子		遷都 太郎	19			1	600 円	
5	一郎	花子	次郎	遷都 太郎	20			1	800 円	
6	一郎	花子	次郎	遷都 太郎	28	水	15:00 ~ 18:00	1	800 円	遷都
7							: ~ :		円	
8									円	
9									円	
10							: ~ :		円	
合計 (10時間まで)								10 時間	6,600 円	

援助した児童の氏名を全員分記載してください。

時間数には、延べ利用時間ではなく、実利用時間（活動時間に記載されている時間数）を記載してください。この場合だと、10:00~12:00で2時間となります。ただし、時間数を合計して10時間を超えないように計算し、記入してください。

助成額の計算方法は以前と変更ありません。この場合だと、(1人目) 400円×2時間+(2人目)200円×2時間+(3人目)200円×2時間=1600円となります。

本来であれば、3時間の利用となりますが、そのまま記入すると合計が10時間を超えてしまうため、助成の対象となる1時間のみ記入します。

援助会員が署名又は捺印してください。

上記のとおり、助成制度を利用したことに間違いありません。

依頼会員氏名： 奈良 薫子

奈良